

EVソリューションサービス「eeV」について

ENERGIACHANGE 2030

2021年8月16日
中国電力株式会社

- 中国電力グループ「2050年カーボンニュートラル」への挑戦の一環として、当社は、自治体や法人のお客さまを対象とした「EVソリューションサービス」を開始します（2021年10月目途で、広島市中区竹屋町にEVステーションを開設する予定）。
- 「eeV」は、車両管理の効率化および車両台数の最適化によりEV導入をサポートする「EV導入サポートサービス」と、お客さまの敷地内にEVステーションを開設し、複数の法人等でシェアすることで、車両の効率的利用と費用負担の分散化を図る「EVシェアリングサービス」の2つのサービスで構成しています。

サービス名称

「eeV」

(読み方：イーブイ)

サービスロゴ



Energia EV Solution Service

■ 「eeV」は、お客さまの多様なニーズにお応えします。

EVソリューションサービスの概要



■ 「eeV」は、お客さまの課題や社会的ニーズにお応えする新たなソリューションを提供します。

「eeV」ご利用のメリット

脱炭素化	1	脱炭素化の実現
	2	車両台数の最適化
	3	EV導入費用の捻出
効率化	4	EV充電器の設置・管理の外部化
	5	車両管理の外部化
	6	車両管理の一元化・デジタル化（見える化）
	7	スマートフォンを使った予約・施錠・解錠
	8	給油作業・支払い手続きの不要化
レジリエンス 地域貢献	9	EVを非常用電源として活用
	10	地域住民の移動手段として地域に貢献

- WEBアプリ「Mobility Passport」の導入により、予約・稼働管理、運転日報の作成・管理、運転免許証の管理等、**車両管理を効率化**します。

車両管理の効率化

社用車の予約

- WEBアプリ内のカレンダーから利用したい日時を選択し、社用車を予約することができます。

運転日報の作成・申請

- 予約情報は運転日報に連携されるため、ドライバーは効率的に日報の作成が可能です。
- 作成した日報は、アプリ内で管理者へ申請することができます。

運転免許証の管理

- 運転免許証の有効期限が近づくとドライバーと管理者へメール通知します。
- 有効期限が切れた場合、新しい有効期限を登録するまでは、社用車の予約やレンタカーの手配、運転日報の作成機能が制限されます。

運転日報の管理

- 申請された運転日報に対し、管理者が承認・差戻しをすることができます。
- 予約情報と日報実績の予実管理により、未予約での社用車利用や空予約者（予約して利用していない人）を確認することができます。

社用車の稼働管理

- 社用車の月別の稼働実績（稼働率・稼働日数・走行距離・利用時間 等）を確認することができます。

EV導入サポートサービス ～ 車両台数の最適化 ～

■ WEBアプリ「Mobility Passport」の導入から3か月程度の車両稼働データの分析により、お客さまが**低コストで効率的な運用ができる最適台数をご提案**し、EV導入をサポートします。

車両台数の最適化

1 現状 (Mobility Passport導入前)

時刻 車両	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...
総務課 A車		稼働							稼働				
営業課 B車			稼働										
営業課 C車					稼働					稼働			
...													

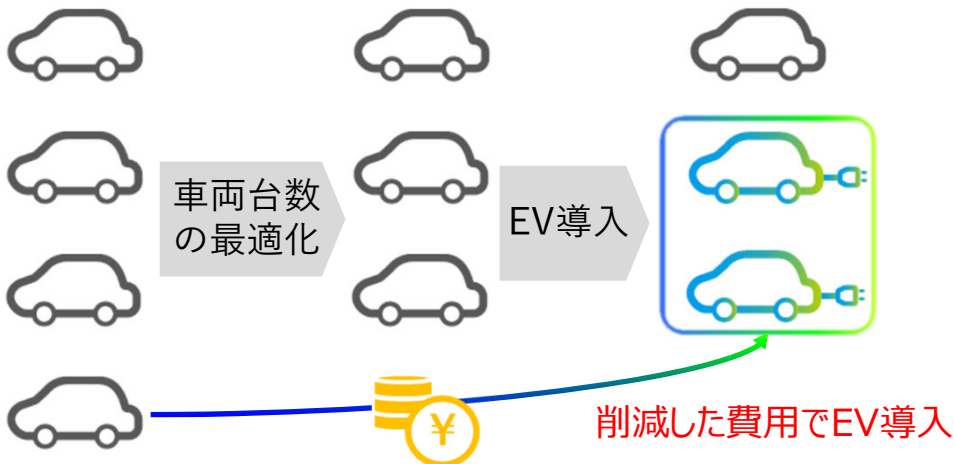


Mobility Passport 導入

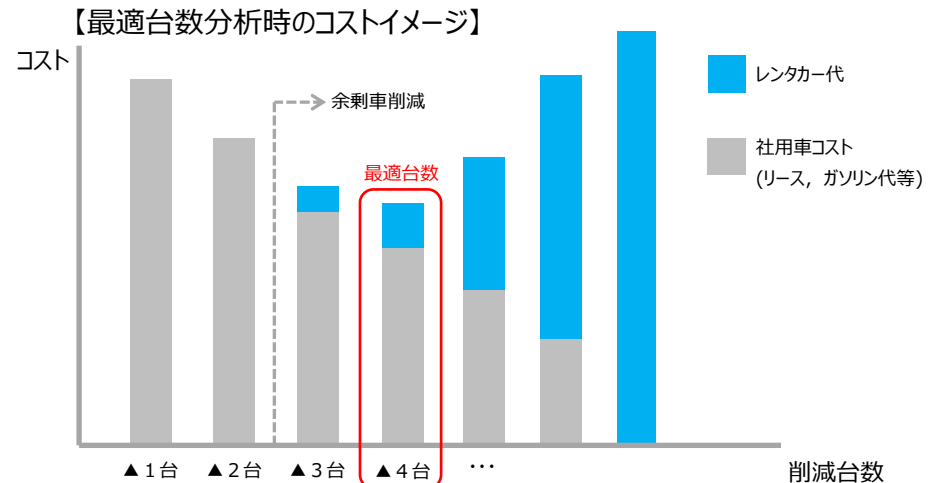
2 稼働状況を分析し、最適な車両台数を算出

時刻 車両	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...
総務課 A車		稼働				稼働				稼働			
営業課 B車			稼働								稼働		
営業課 C車						稼働					稼働		
...													

4 運用面・コスト面において、無理なくEVを導入



3 EVシェアした場合の想定コストを算出・比較



EVシェアリングサービス ～ 多様なEVシェア ～

- 複数法人でのシェア，自治体や法人と一般のお客さまとのシェアなど，お客さまニーズに応じて多様なEVシェアを提供します。

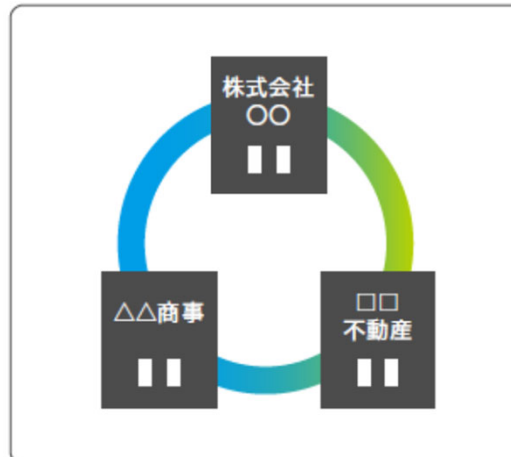
EVシェア（導入イメージ）

自治体での導入



自治体施設内にEVステーションを設置し，自治体職員と，地域住民や観光客とシェア。

複数法人でシェア



お客さまの敷地内にEVステーションを設置し，複数法人でシェア。

マンション住民でシェア

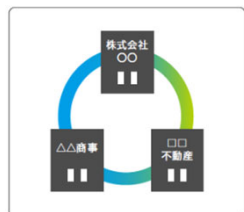


マンション敷地内にEVステーションを設置し，マンション住民でシェア。

EVシェアリングサービス ～ シェアイメージ ～

- お客さまの敷地内にEVステーションを開設し，周辺法人や地域住民の方がシェアすることで，**車両の効率的利用と費用負担の分散化**を図ります。

複数法人でシェア



株式会社〇〇



△△商事敷地内
EVステーション



□□不動産

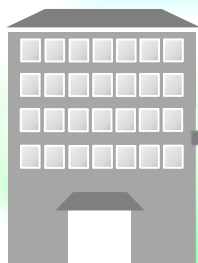


平日

休日

業務用車両を周辺法人とシェア。アプリで空き時間を確認・予約し，業務用車両として利用

自治体での導入



市役所敷地内
EVステーション

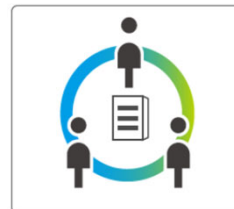


平日

休日

自治体職員が業務用車両として利用
地域住民や観光客が移動手段として利用

マンション住民でシェア



マンション敷地内
EVステーション



平日

休日

マンション住民の移動手段として利用

EVシェアリングサービス ～ 利用イメージ ～

8

■ 専用アプリをスマートフォンにダウンロードし、**アプリで予約**、**施錠・解錠**を実施します。

1 会員登録する



スマートフォン，免許証，クレジットカードがあれば登録可能。
登録審査完了後に予約可能。

(注) 登録審査は最短30分で完了。

2 専用アプリで予約



アプリを立ち上げ，地図から最寄りのステーションを検索。
車両・利用時間を選んで予約。

4 返却する



元のステーションに到着したら，車内のキーボックスにキーを戻し，スマートフォンのアプリで施錠。充電プラグを挿して，返却手続きが完了。

3 利用する

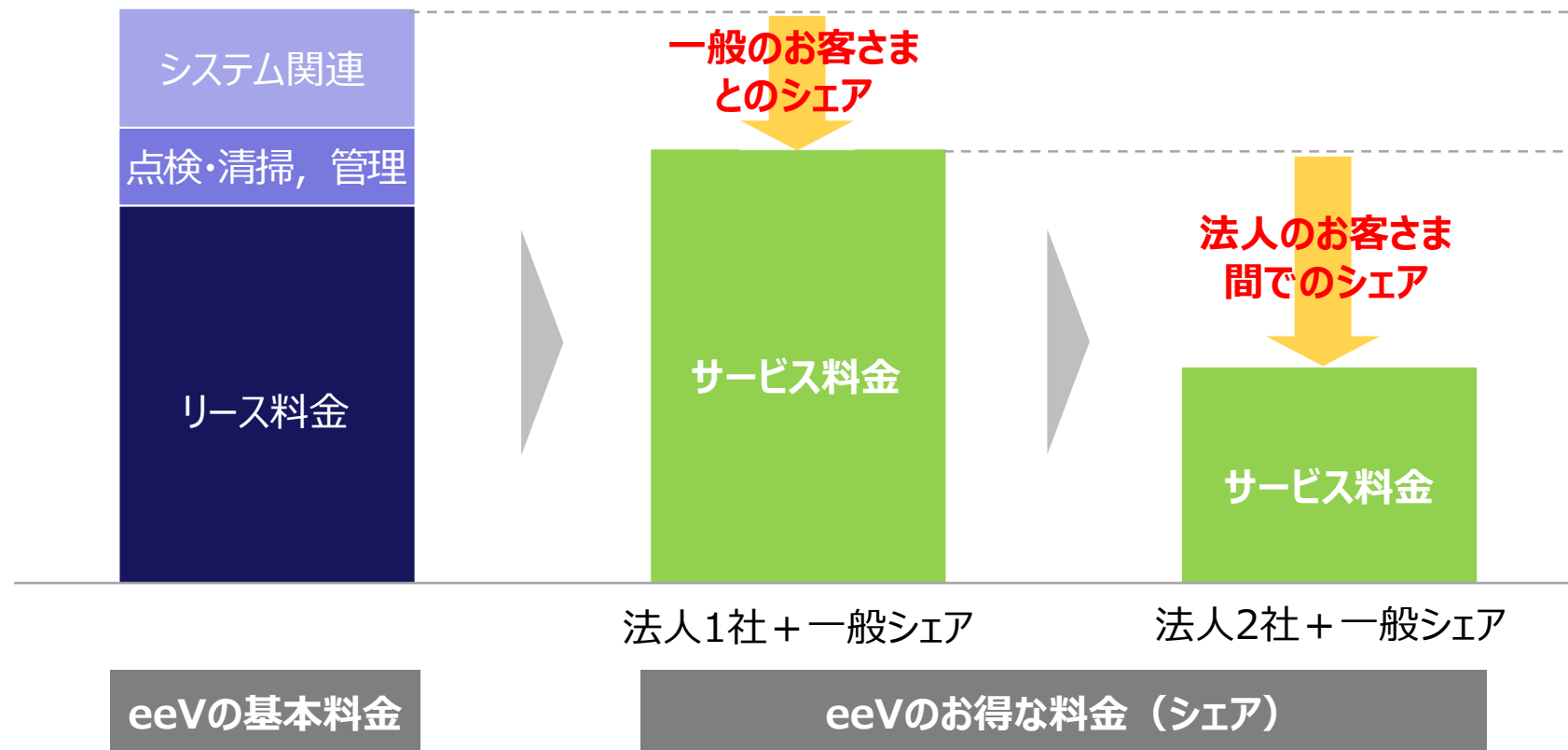


アプリで解錠操作。車内のキーボックスからキーを取り出し，充電プラグを外して利用開始。

EVシェアリングサービス ～ サービス料金イメージ ～

- 月々のサービス料金には、EV・充電器、システム・システム制御端末、自動車保険、車両の点検・清掃などの費用を含み、車両管理をシステム化・外部化することで、効率化が図れます。
- さらに、地域住民や周辺法人でシェアすると、サービス料金が割安となります。

サービス料金イメージ



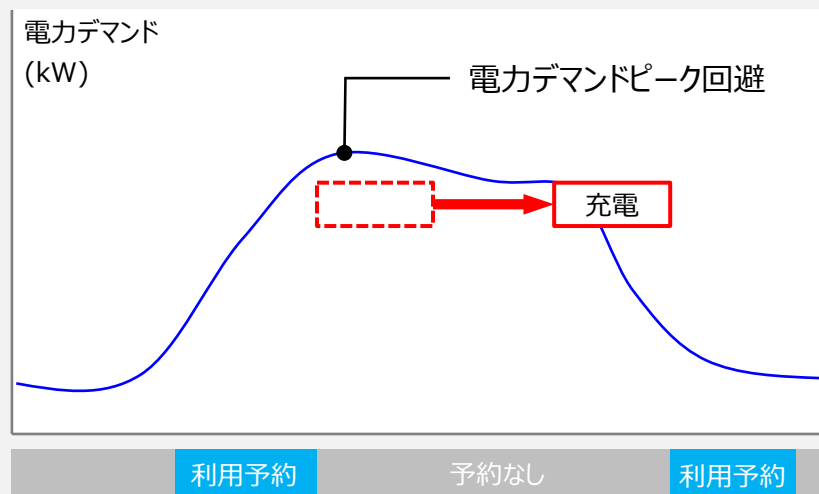
(注) ・EVステーション（充電器、システム制御端末等）の設置に伴う据付および電気工事費は含みません。
・シェアによる割引額は、EVステーションの設置場所により異なります。

- EV充電の最適制御による電力デマンド抑制，自家消費型太陽光発電電力の有効活用などの**エネルギーマネジメント**が可能となります。
- 自家消費型太陽光発電の余剰電力発生時に，優先的にEVへ充電することで，再エネ電気の有効活用ができるほか，**当社のCO₂フリー電気との併用で脱炭素化を促進**することができます。

エネルギーマネジメント（イメージ）

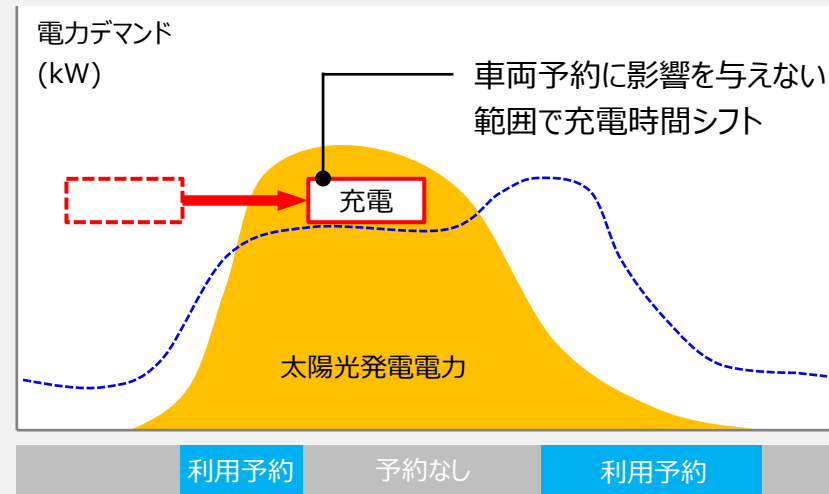
<電力デマンド抑制>

- EV導入施設の電力デマンドピークを回避する充電制御



<自家消費型太陽光発電の有効活用>

- 太陽光発電の余剰電力発生時にEVを充電し，再エネ電気を有効利用



(注) EV導入施設に，自家消費型の太陽光発電設備が設置されている場合に限りです。

当社は、引き続き、エネルギー供給を通じた脱炭素社会の実現と、カーボンニュートラルへの挑戦を通じた地域の発展に向けて、さらなるサービスの開発・向上に取り組んでまいります。

